

2017年1月26日

ノーシャンプー、トリコン、速乾ナノドラ… “時短”なのに、“仕上がり”まで良い！ 2017年は、進化系「時短ヘアケア」アイテムに注目！

ヘアケアを「時短したい」、女性の9割が回答 忙しい女性の「時短」と「仕上がり」を両立するヘアケア術とは？

生活者の意識・実態に関する調査をおこなうトレンド総研（東京都渋谷区）は、このたび、進化系「時短ヘアケア」アイテムに注目し、レポートします。

近年、単純に「時短」につながるだけでなく、女性たちが重視する「仕上がり」にもこだわった、いわば「進化系」の**時短アイテム**が次々に登場しています。特に、ヘアケアの考え方そのものを覆すアイテムや、新しいテクノロジーを活用したものなど、**今までにない発想や技術を取り入れたもの**が目立っているようです。

そこで、今回のレポートでは、女性たちの「ヘアケア」に関する意識・実態調査および、ビューティートレンドに詳しい、美容ジャーナリストの木更容子さんへのインタビューも実施。ヘアケアにおいて時短アイテムが求められる背景や、注目の進化系「時短ヘアケア」アイテムについてお話を伺いました。

1.【調査結果】 女性たちの「ヘアケア」に関する意識・実態調査

はじめに、20～40代の女性500名を対象に、「ヘアケア」に関する意識・実態調査をおこないました。

<調査概要>

- ・調査名：「ヘアケア」に関する意識・実態調査
- ・調査対象：20～40代 女性 500名
- ・調査期間：2017年1月5日（木）～2017年1月16日（月）
- ・調査方法：インターネット調査

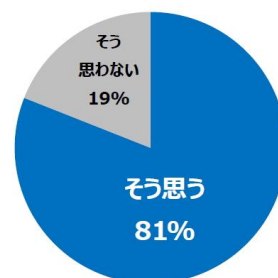
■ シャンプー、トリートメント、ブロー…「ヘアケア」にかかる合計時間、1日あたりの平均は40分以上！

はじめに「普段重視しているケア」を聞いたところ、「スキンケア」（91%）に次いで「ヘアケア」（86%）と答える女性が多い結果に。続く「ボディケア」（60%）、「ハンドケア」（57%）、「デンタルケア」（54%）などを大きく上回りました。

そこで、あらためて「あなたはヘアケアに力を入れているほうだと思いますか？」と聞いたところ、**81%が「そう思う」と回答**。[グラフ1] 具体的な「力を入れている点」としては、「なるべく髪の毛に負担をかけないように、摩擦や熱に気をつけている」（22歳・学生）、「頭皮用・ツヤ出し用など、ブラシを使いわけている」（36歳・会社員）、「毛先だけではなく、地肌のお手入れも欠かさないようにしている」（31歳・主婦）などの声があがっています。

[グラフ 1]

Q：あなたはヘアケアに力を入れているほうだと思いますか？



さらに、毎日のヘアケア時間についても調査。その結果、朝晩のシャンプー、トリートメント、ブローなどをすべてあわせた合計時間は、1日あたり平均で40.9分にのぼりました。

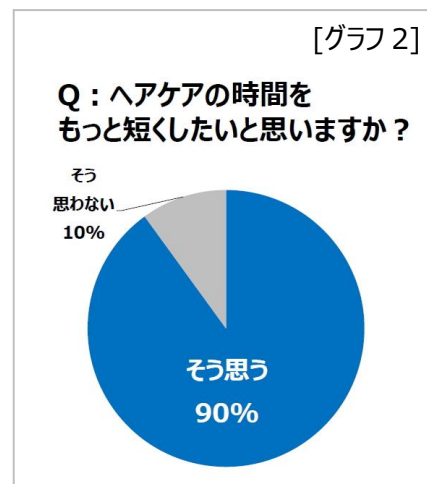
なお、参考値として聞いた、1日あたりのスキンケア時間は、朝晩あわせて平均19.9分。女性たちは、ヘアケアに対して、スキンケアの約2倍もの時間をかけているということになります。

■「ヘアケアを時短したい」女性は90%！ 一方で、「時短アイテム」には仕上がりがよくないイメージも…

ただし、そのぶんヘアケアを煩わしく感じる人も多いようで、「普段のヘアケアが面倒に感じることはありませんか？」と聞いたところ、90%もの女性が「ある」と回答。さらに、「ヘアケアの時間をもっと短くしたいと思いますか？」という質問でも、同じく90%が「そう思う」と答えました。[グラフ2]

具体的には、「疲れている時は、シャンプー、コンディショナー、ヘアマスク…と何種類もケアをすることが手間に感じる」（24歳・会社員）、「シャンプーやトリートメント剤の洗い残しが気になるので、すぎに時間がかかる」（32歳・主婦）、「ロングヘアなので、ドライヤーで完全に髪を乾かすのに何分もかかる」（36歳・会社員）などの声があがっています。

しかしながら、「ヘアケアの時短アイテムは、仕上がりがよくないイメージがある」という女性も88%に。いま求められるのは、時短と仕上がりの両方を叶えるヘアケアアイテムといえそうです。



2.【インタビュー】美容ジャーナリストに聞く、注目の進化系「時短ヘアケア」アイテム

続いて、ビューティートレンドに詳しい美容ジャーナリスト・木更容子さんに、「時短ヘアケア」アイテムに注目が集まりつつある背景についてお話を伺いました。

木更容子（きさらようこ）

大学卒業後女性誌編集スタッフとなり、その後美容ライター・エディターとして独立。『朝日新聞』や『Domani』などの女性誌を中心に、美容企画や連載企画を担当する。多数の化粧品研究者や医師、女性誌読者に取材した経験から独自の見解を展開している。
<http://timeline-ag.jp/portfolio-item/yokokisara/>



■女性たちが「ヘアケア」分野でも時短を求めるようになった背景とは？

現代の女性は、日常生活に加えて、情報収集やコミュニケーションなど、本人の自覚以上に忙しい生活を送っています。こうした中、スキンケアの分野では、オールインワンなど、早くから時短アイテムが注目されていました。しかし、ヘアケアにおいては「リンスinシャンプー」で髪がきしんだ経験などを持つ人も多く、過去のマイナスイメージから、美容意識が高い女性には敬遠されがちでした。しかも近年は、単に「時短ができればいい」というものでもなく、「時短を叶えつつも、仕上がりにこだわりたい」というように、女性たちが求めるレベルがかなり高くなっています。

ところが、ここきて、ヘアケアにおいても新たな「時短ヘアケア」アイテムの登場が相次いでいます。ついにヘアケアでも、時短が叶う時代がやってきたといえるのではないのでしょうか。

■「時短」はもちろん、「仕上がり」も叶える、進化系の「時短ヘアケア」アイテムが登場！

最近登場しているアイテムに共通するのは、単純に「時短」につながるだけでなく、女性たちが重視する「仕上がり」にもこだわっているという点です。特に、ヘアケアの考え方そのものを覆すアイテムや、新しいテクノロジーを活用したものなど、今までにない発想や技術を取り入れたものが目立ちます。

特に、シャンプーやブローなどのケアは、何度も洗ったりすすいだりするのが手間だったり、乾かすのに時間がかかったり、時

短したいポイントが多いため、新しいカテゴリーのアイテムの登場が待ち望まれていました。時短なうえに仕上がりもよくなるアイテムが受け入れられるのは自然な流れといえるでしょう。

◆話題の「ノーシャンプー*」で、シャンプーからトリートメントまでをたったの「1ステップ」で！

「エクストラオーディナリー オイル ラ クレム ラヴォン」(ロレアル パリ)

<http://www.lorealparisjapan.jp/campaign/no-shampoo/>

ロレアル パリの「エクストラオーディナリー オイル ラ クレム ラヴォン」は、海外セレブなどが実践していることでも話題になっている「ノーシャンプー*」の考え方を取り入れた、泡なしクレンジングクリーム。クレンジング・コンディショナー・トリートメントの機能を1ステップでできる3in1製品です。

ちなみに、ノーシャンプー*とは、シャンプーの泡を立てる際に起きる摩擦が、髪のダメージを与えかねないという考えにもとづいた、シャンプー剤を使わない洗髪手法のこと。同製品は、泡が立たないクリームタイプのアイテムなので、摩擦、髪へのダメージや切れ毛を防ぐことが可能。「時短」だけでなく、美しい「仕上がり」にもつながります。また、頭皮までしっかりと洗い上げることが可能なため、ノーシャンプー*には興味があるけれども、何もアイテムを使わずにお湯だけで髪を洗うのには抵抗がある、という女性にもおすすめです。

*ロレアル パリの新手法



◆毎日トリートメントしたい女性に、コンディショナー+トリートメントを一度で叶える「トリコン」を提案

「エクストラダメージケア トリートメントコンディショナー」(パンテーン)

<http://pantene.jp/ja-jp/brandexperience/tcn16>

「毎日トリートメントしたいけど大変」という女性にぴったりなのが、コンディショナーにトリートメント効果をプラスしたパンテーンの新製品「エクストラダメージケア トリートメントコンディショナー」。コンディショナーにトリートメント効果をプラスした「トリコン」というケアスタイルを提案しています。使い方は、従来のコンディショナーと同じで、シャンプー後に軽く水をきり、適量を手にとって髪全体になじませてから軽くすすぐだけ。普段のコンディショナーと同じ感覚で使うだけで、まるでトリートメントしたてのような、すーとなめらかな髪へと導きます。



◆「速乾ノズル」を搭載したナノケアドライヤーが新登場！ スピーディーに乾かしつつ、キレイな仕上がりに

ヘアードライヤー ナノケア (パナソニック)

<http://panasonic.jp/hair/dryer/>

さらに、ドライヤーの分野も、ここ最近では高機能のアイテムが次々に登場しています。中でも注目したいのが、パナソニックの「ヘアードライヤー ナノケア」です。最新モデルには、「速乾ノズル」が搭載されており、風の強弱差を作り出しながら、風温、風量、風圧のバランスを重視した風の出し方が可能に。スピーディーに乾かしつつも、キレイな仕上がりを実現しています。さらに、微粒子イオン「ナノイオン」と2つの吹き出し口から出るミネラルマイナスイオンが、髪に浸透して、うるおいを与えてくれます。



■このリリースに関するお問い合わせや取材、資料をご希望の方は下記までご連絡ください■

トレンド総研 <http://www.trendsoken.com/> 担当：山口
TEL：03-5774-8871 / FAX：03-5774-8872 / mail：info@trendsoken.com